

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者が自分らしい生活ができるように支援する	利用者、家族がどのような生活を望み、そのために原因・状態、本人にとっての問題を維持改善するためのサービス内容を考えることを目標とする	①認知症高齢者は何に困っていて、本当はどうしたいのか考える ②どのようにかかわったら利用者が安心できるのかを考える	6ヶ月
2	37	開設当初から働いてもらっている職員と新しい職員との意識の差があり、均一なサービスを提供することが課題としてあげられる	古い職員も新しい職員も同じ意識を持ってサービスを提供する	ミーティング等を活用し、事業所の理念の確認、認知症という病気への理解や認知症高齢者に対する対応など基本事項を確認する	6ヶ月
3	2	新型コロナウイルス感染症対策で、地域とのつながりが薄くなっている	地域密着型サービスとして、地域とのつながりをもつ	感染状況をみながら運営推進会議の再開、地域のイベントへの参加など地域との交流を図る	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。